

一太閤秀吉公秀次卿年四之下
一下次女持門家上、降参之事

羽源記をく第十四

留守木遠殿味方之手負を賜ふ事

勝はらうたり若者えいつく止と追虎け討るうとくや
けり代事海林四郎堅く制して味方の諸軍と集め備と
立直し新かる息を休めて兵糧を運び馬と銅と
てけり中よ夜は月ありと叫ぶてかくてうすうと
とどきハ敵の土勢群り引退く有根路を築き引返さ
とやとて狩月を候しけり左にうては内侍留守と